

中山 剛^{*}・渡辺 信^{**}・井上 勲^{*}: 18SrDNA 塩基配列に基づく細胞壁を欠く緑色鞭毛藻の系統細胞壁を欠く緑色鞭毛藻であるドゥナリエラ目 (*sensu* Ettl) はしばしば原始的な緑色藻であるプラシノ藻類と(狭義の)緑藻類との中間的な存在であると考えられている。我々はドゥナリエラ目の系統を推定するため、ドゥナリエラ目3種を含む緑色藻5種について核コード小サブユニットリボソームRNA遺伝子(18SrDNA)の塩基配列を決定し、系統解析を行った。18SrDNAによる系統解析は、*Oltmannsiellopsis viridis* (Hargraves et Steele) Chihara et Inouyeがアオサ藻綱/トレボウキシア藻綱/緑藻綱からなる系統群のなかで初期に分化した生物であり、他の緑色藻類とは密接な関係がないことを示唆した。報告されている本属の微細構造の特徴はこの結果と矛盾しない。よって我々はこの属に対して新目Oltmannsiellopsialesを設立した。18SrDNAの系統樹では *Hafniomonas* と *Polytomella* は時計回りの基底小体をもつことで特徴づけられる系統群(CWグループ)に含まれた。遊泳細胞における細胞壁の欠如はこの系統群の中で何度も起こったことが強く示唆された。以上の結果はドゥナリエラ目 *sensu* Ettl が多系統群であることを示している。また今回の解析は *Planophila terrestris* Groover et Hofstetter (ケートベルティス目) および *Chaetophora incrassata* (Hudson) Hazen (ケートフォラ目) がそれぞれ緑藻綱の中において独自の系統的位置にあることを示唆した。(*305 茨城県つくば市天王台1-1-1 筑波大学 生物科学系, **930 富山県富山市五福3190 富山大学 教育学部生物学教室)

西野武士・浅川紳二郎・小川 茂: 緑藻アオミドロ (*Spirogyra*, ホシミドロ目) 終期細胞の隔壁先端細胞質にみられる微細繊維

緑藻アオミドロ (*Spirogyra verruculosa* Jao) の細胞分裂終期の細胞では、隔壁先端をとりまく細胞質に多数の微細な繊維が存在することが、電子顕微鏡観察により明らかとなった。これら繊維は、各々太さ約7nmであり、隔壁先端に沿って互いに平行に配列しており、時に、少なくとも2つの束を形成しているように観察された。これら微細繊維の分布パターンは、ローダミンファロイジンで染色した終期細胞の隔壁先端付近にみられるローダミンの蛍光の分布パターンとよく一致した。今回の観察から、隔壁先端細胞質にみられる微細繊維はアクチン繊維である可能性が示唆される。(943 上越市山屋敷町1番地 上越教育大学自然系生物)

飯間雅文^{*}・福澄賢二^{**}: 緑藻ヒメボタンアオサ (アオサ藻綱アオサ目アオサ科) の日本新産報告
ヒメボタンアオサ (新称) *Chloropelta caespitosa* Tanner が、日本国内で初めて長崎県沿岸で見つけられた。これは日本のみならず西太平洋沿岸域での初めての報告である。外部形態と室内培養における初期発生は本種の原記載と一致した。生殖は4鞭毛(まれに2鞭毛)遊走子による無性生殖であり、有性生殖は観察されなかった。本種の外部形態と生態はボタンアオサ *Ulva conglobata* Kjellman と非常によく似ているが、ヒメボタンアオサ藻体(直径1.2cm)はボタンアオサ藻体(直径1.4cm)よりも小型であり、幼体が囊状または開いた管状(ラッパ状)であることから区別できる。(*852 長崎市文教町1-14 長崎大学 水産学部藻類増殖学研究室, **812 福岡市博多区東公園7-7 福岡県水産林務部)

お知らせ: 1997年1月1日より学会事務局と会員担当事務および論文、記事の投稿先が変更になります。

新学会事務局

〒184 東京都小金井市貫井北町4-1-1
東京学芸大学生物学教室内
日本藻類学会

会員担当事務 (入会、住所変更など)

〒690 島根県松江市西川津町1060
島根大学教育学部生物学研究室
大谷修司

Phycological Research 投稿先

〒657 神戸市灘区六甲台町1-1
神戸大学内海域機能教育研究センター
川井浩史
TEL 078-803-0552, FAX 078-803-0488
e-mail kawai@gradura.scitec.kobe-u.ac.jp
(英文誌の投稿先はこれまでどおりです)

和文誌「藻類」投稿先

〒060 北海道札幌市北区北10条西8丁目
北海道大学理学研究科生物科学専攻
系統進化学講座
堀口健雄
TEL 011-706-2745, FAX 011-746-1512,
e-mail horig@s1.hines.hokudai.ac.jp